

(別紙3)

郡山市高齢者介護（家族介護）用品給付券請求書の記載例

	受付日: /
①	令和 4 年度 4 月分 郡山市高齢者介護用品給付券請求書
②	3,000 円 × 15 枚 45,000 円
	端数券 × 7 枚 15,532 円
③	合計枚数 22 枚
④	請求額 60,532 円
⑤	事業所No. 555
⑥	事業所名 株式会社がくと 開成山店

※家族介護用品給付券請求書の書き方も、上記の例と同様です。

【注意点】

- ① ・何月分の給付券か、該当月を記載ください。
・複数月の給付券について、1枚の請求書にまとめないでください。
- ② 3,000円（6,000円）の券は上段、端数券は下段に分けて記載ください。
- ③ 3,000円（6,000円）の券＋端数券の合計枚数を記載ください。
- ④ 3,000円（6,000円）の券＋端数券の合計金額を記載ください。
- ⑤ 給付券の指定店登録番号を記載ください。
- ⑥ 登録店名を記載下さい。店舗印の押印は不要です。

最後に

- ・店舗の記載等にゴム印を使用いただいても差し支えありませんが、ほかの欄の文字に記載がかからないよう（記載が被らないよう）にしてください。
- ・枚数、金額の集計は、御提出の前によくお確かめください。合計が異なる場合、請求書の再提出を求められることがあります。
- ・鉛筆、シャープペンシル、消すことができるボールペンは使用しないでください。